

## 「浅沼組が技術発表会を開催」

株式会社浅沼組（本社：大阪市、代表取締役社長 浅沼誠）は、8月1日、全国7本支店をテレビ会議システムで繋ぎ、令和元年度の技術発表会を開催しました。

開催に先立ち、浅沼誠社長から「新たな令和の時代に入り、最初の技術発表会ということでもあり、改めて基本に立ち返り、皆さんに三つのことをお願いしたいと思います。一つ目は、浅沼組の社員として“誇り”を持って仕事をさせていただきたい。その“誇り”を支える大きな柱は“技術へのこだわり”です。この技術発表会は“浅沼組らしい技術へのこだわり”をみんなで共有し、“誇り”を確かめ合う場であると思います。二つ目は、“より良いものを安全に”つくるということです。品質と安全の確保は、言い古されたことではありますが、『浅沼組に頼んで良かった』と言っていただけるように、ぜひ心がけてほしいと思います。最後の三つ目は、“職人さんも含め、皆で”つくるということです。職人の皆さんに、『浅沼組の現場で仕事をして良かった』と思ってもらえるようにしなければなりません。第12回となるこの技術発表会を通じて、誇りとなる浅沼組らしい技術を育て、『浅沼組で良かった』と言っていただけるような良いモノづくりを皆ですすめましょう。」との挨拶がありました。

引き続き、一般社団法人 全日本建設技術協会 会長 大石 久和氏（演題「インフラが切り開く未来 一経済成長なくして財政再建なし」）の特別講演が行われました。

その後、社員投票及び審査によって選考された発表者による施工技術、開発に関する5演題（後掲）の発表がありました。技術発表会には、全店で約280名の社員が参加し、発表者との間で活発な質疑応答が行われました。質疑では、施工過程がとても難しいにも拘らず、担当者や職人達の頑張りで無事完成できた事など、新技術への対応だけでなく、努力と創意工夫が大事である事などが出席者へ水平展開できたと考えています。



社長挨拶



社長賞 表彰状授与



大石久和氏 特別講演



社長賞の発表



優秀賞1の発表



優秀賞2の発表



優秀賞3の発表



優秀賞4の発表

○ 発表演題

発表演題	
1 (社長賞)	コンクリート床のひび割れ対策
2 (優秀賞1)	ジャッキアップ量を最小限にした免震装置交換工事
3 (優秀賞2)	超高層物件における『雨仕舞い技術』への取り組み
4 (優秀賞3)	J S (上成) 工法による床コンクリート押えの取り組み
5 (優秀賞4)	西名阪自動車道連続8日間通行止め3班体制による背面空洞注入の施工について

お問合せ先

〒569-0034 大阪府高槻市大塚町3丁目24番1号

(株)浅沼組 技術研究所 立松 和彦

TEL 072-661-1620 FAX 072-661-1730